

## 協議第 21 号

### 環境保全関係事業について（その 2）

環境保全関係事業について承認を求める。

平成 21 年 4 月 28 日 提出

熊本市・城南町合併協議会会長 幸 山 政 史

環境保全関係事業について

1 次の事業については、熊本市として宇城広域連合に加入している間は現行どおりとし、その後は熊本市の例に統一する。  
ただし、城南地域の分別ごみ収集については、コンテナ収集の方法を存続する。

- ・ 廃棄物の処理及び清掃
- ・ ごみ収集事業

平成 21 年 5 月 22 日

原案承認 ・ 修正承認 ・ 継続審議

# 熊本市・城南町合併協議会 事務事業調査票

作業部会名： 環境保全部会

協議項目	1 清掃事業	小項目名	02 廃棄物の処理及び清掃
協議内容	①可燃ごみ以外のごみ収集の回数が異なる。 ②資源物等(分別ごみ)の分別品目数、収集方法が異なる。(熊本市:袋収集、城南町:コンテナ収集) ③大型ごみの種類(定義)、収集方法が異なる。(熊本市は 500 円または 900 円のシールを貼り、戸別の収集。城南町は 100 円のシールを貼り、各地区に 1 箇所程度ある収集場所へ排出)		
合併協議会協議結果(調整方針)	熊本市として宇城広域連合に加入している間は現行どおりとし、その後は熊本市の例に統一する。 ただし、城南地域の分別ごみ収集については、コンテナ収集の方法を存続する。		

制 度 比 較		
	熊 本 市	城 南 町
市 町 別 内 容	1. 可燃ごみ収集運搬 一部民間委託 週2回  2. 不燃ごみ収集運搬 一部直営 月2回  3. 資源物等収集運搬 ①紙類 一部民間委託 週1回 ②資源物 びん・缶、古着、なべ類、自転車、乾電池 全部民間委託 月2回 ③ペットボトル 全部民間委託 月2回  4. 大型ごみ収集運搬 一部民間委託 戸別収集  委託業務:収集運搬 14社 中間処理 3社  収集運搬及び中間処理経費 平成 17 年度決算 558,951 千円 平成 18 年度決算 548,047 千円 平成 19 年度決算 516,250 千円 平成 20 年度予算 835,627 千円	1. 可燃ごみ収集運搬 全部民間委託 週2回  2. 不燃ごみ収集運搬 全部民間委託 月1回  3. 分別ごみ収集運搬 ①紙類、古布 全部民間委託 月1回 ②缶、びん、ペットボトル、紙パック、トレイなど 全部民間委託 月1回 ③乾電池、蛍光管 全部民間委託 月1回  4. 粗大ごみ収集運搬 全部民間委託 月1回  1～4を町内3社に委託 収集運搬3社の委託料総額下記のとおり  平成 17 年度決算 29,243 千円 平成 18 年度決算 29,743 千円 平成 19 年度決算 29,792 千円 平成 20 年度予算 31,055 千円
相 違 点 と 課 題	①可燃ごみ以外のごみ収集の回数が異なる。 ②資源物等(分別ごみ)の分別品目数、収集方法が異なる。(熊本市:袋収集、城南町:コンテナ収集) ③大型ごみの種類(定義)、収集方法が異なる。(熊本市は 500 円または 900 円のシールを貼り、戸別の収集。城南町は 100 円のシールを貼り、各地区に 1 箇所程度ある収集場所へ排出)	

# 熊本市・城南町合併協議会 事務事業調査票

作業部会名： 環境保全部会

協議項目	1 清掃事業	小項目名	03 ごみ収集事業
協議内容	①現時点で城南町のみ家庭ごみの有料化を導入している。 ②大型ごみの種類(定義)、収集方法が異なる。(熊本市は 500 円または 900 円のシールを貼り、戸別の収集。城南町は 100 円のシールを貼り、各地区に 1 箇所程度ある収集場所へ排出) ③資源物等(分別ごみ)の分別品目数、収集方法が異なる。(熊本市:袋収集、城南町:コンテナ収集)		
合併協議会協議結果(調整方針)	熊本市として宇城広域連合に加入している間は現行どおりとし、その後は熊本市の例に統一する。 <u>ただし、城南地域の分別ごみ収集については、コンテナ収集の方法を存続する。</u>		

制度比較					
熊本市			城南町		
市町別内容	1. 家庭ごみ用のごみ袋				
	・透明ポリ袋(市販のもの)		1. 有料指定ごみ袋		
	・平成 21 年 10 月 1 日より		広域連合統一袋(25L) 1袋20円		
	燃やすごみを市の定期の収集により処分するとき。	特小袋(容量が 5 リットル相当のもの) 1袋につき	4円		
		小袋(容量が 15 リットル相当のもの) 1袋につき	12円		
		中袋(容量が 30 リットル相当のもの) 1袋につき	23円		
		大袋(容量が 45 リットル相当のもの) 1袋につき	35円		
埋立ごみを市の定期の収集により処分するとき。	小袋(容量が 15 リットル相当のもの) 1袋につき	12円			
	中袋(容量が 30 リットル相当のもの) 1袋につき	23円			
	大袋(容量が 45 リットル相当のもの) 1袋につき	35円			
大型ごみ受付センター 家庭から排出される大型ごみについては、事前申込制(500 円及び 900 円の2種類のシールをコンビニ等で販売)で、戸別収集で行っており、大型ごみ受付センターでは、市民からの事前申込受付及び各種ごみに関する質問・相談に関する対応を行っている。			粗大ごみ シール1枚100円を貼りステーション収集		
次ページへ続く					

	<p>2. 資源物等分別(11分別→中間処理後15品目)</p> <p>①缶、びん(中間処理後、茶色びん、透明びん、その他びん、アルミ缶、スチール缶) ②ペットボトル ③乾電池 ④新聞・チラシ ⑤古着類 ⑥その他の紙 ⑦ダンボール ⑧なべ類 ⑨自転車 (拠点回収) ⑩白色トレイ ⑪紙パック</p> <p>・埋立ごみ</p> <p>・大型ごみ</p> <p>【平成21年10月1日より】(15品目→中間処理後19品目) (拠点回収) ⑫廃食用油 ⑬蛍光管 ⑭乾燥生ごみ ⑮樹木</p> <p>【平成22年10月予定】(16品目→中間処理後20品目) ⑯容器包装プラスチック</p>	<p>2. 分別資源ごみ 16 品目</p> <p>①アルミ缶 ②スチール缶 ③スプレー缶 ④茶色びん ⑤透明びん ⑥生びん ⑦その他びん ⑧ペットボトル ⑨トレイ ⑩紙パック ⑪乾電池 ⑫蛍光管 ⑬新聞、チラシ ⑭古布 ⑮雑誌 ⑯段ボール</p> <p>・その他不燃ごみ</p> <p>・粗大ごみ(指定袋に入らない可燃・不燃)</p> <p>【平成21年6月1日より】 ・雑誌に雑紙を追加する</p>
相違点と課題	<p>①現時点で城南町のみ家庭ごみの有料化を導入している。</p> <p>②大型ごみの種類(定義)、収集方法が異なる。(熊本市は500円または900円のシールを貼り、戸別の収集。城南町は100円のシールを貼り、各地区に1箇所程度ある収集場所へ排出)</p> <p>③資源物等(分別ごみ)の分別品目数、収集方法が異なる。(熊本市:袋収集、城南町:コンテナ収集)</p>	